

福島日産、チームフクニチャージで「第4回 スポGOMI大会in Fukushima」に参加

～ごみ拾いはスポーツだ！チームフクニチャージで街をきれいに～



福島日産自動車株式会社（以下福島日産と略、本社：福島県福島市、代表：金子 與志幸）は、2024年9月28日（土）にJR福島駅（福島県福島市）の東口エリアを対象に行われた「第4回 スポGOMI大会 in Fukushima」にチームフクニチャージとして参加いたしました。

「スポGOMI」とは、あらかじめ定められたエリアで、制限時間内にチームワークでごみを拾い、ごみの量と質でポイントを競い合うスポーツです。1チーム3～5名で誰でも参加できます。

福島市は、1人1日あたりのごみ排出量が1,080g(*)と、全国平均の880gと比較して約1.2倍、福島県全体で見ても47都道府県で最下位(*)となっています。ごみの減量という大きな課題を抱える福島市で開催される大会ということもあり、第4回大会は92のチームが集いました。

(*)どちらも令和4年度のデータ

福島日産からは、4名がチームフクニチャージとして競技に臨みました。50分の競技時間の中で、福島日産本社の周りなどをくまなくごみ拾い。燃えるごみ、燃えないごみ、ビン・缶など計5.12kgのごみを拾い、全92チーム中20位という結果となりました。



福島日産本社周辺でのごみ拾いの様子

また、計量時間中には環境にやさしい電気自動車「日産アリア」を紹介し、大会中を通して展示いたしました。福島日産が2024オフィシャルクラブパートナーおよびSDGsパートナーをつとめる福島ユナイテッドFCの公式マスコット「虎百」も日産アリアに興味津々。



日産アリアと、福島ユナイテッドFC公式マスコットの虎百

福島日産は今後も、地域の抱える課題を率先して解決するための取り組みに参加してまいります。

【会社概要】

社名：福島日産自動車株式会社

代表取締役社長：金子 與志幸

本社所在地：〒960-8102 福島市北町2番32号

設立：1938年8月18日

事業内容：福島県内において日産自動車の製造する車両の販売並びに修理、中古車販売、部品、用品の販売、自動車リース、レンタカー、自動車傷害保険代理業務など。

社員数：653名（2024年7月1日現在）

事業所：新車店舗：41店、中古車店舗：7店 ※現在富岡店は営業を休止しております

ウェブサイト：<https://ni-fukushima.nissan-dealer.jp/>

電話番号：024-523-2111（代表）

<メッセージ>

創業以来、自動車販売とサービスで福島県の皆様に安心のカーライフを提供してきました。目指すはカーディーラーを超えた、社会にとって本当の存在価値。人口減少、少子高齢化、過疎、再生可能なクリーンエネルギー社会、SDGs、災害対策、そして復興。地域が抱える様々な課題解決は簡単ではありません。変化が起きるのを待つのではなく、変化を起こす私たちになる。そのために、時代にしなやかに。地域に柔軟に。いち、はやく。

フクニチャージ 福島日産

フクニチャージロゴ

フクニチャージとはフクニチ(福島日産の略称)+チャージで、福島日産の電気自動車事業の総称。さらに、福島日産が提供する商品やサービスにより「福島に元気をチャージする」という意味が込められています。

<https://fukunicharge.com/>

福島日産自動車株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/129846